

補強土植生のり枠工

GTフレーム工法®

技術講習会（東京地区）のご案内



主催：補強土植生のり枠工協会

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当協会ではこの度、下記の内容にて技術講習会を開催することに致しました。

補強土植生のり枠工「GTフレーム工法」は、全面緑化できることを特徴としたのり面保護工であり、防災・景観保全を目的とした全国の斜面对策現場でご活用いただいております。これまでの施工実績は、140万㎡以上となり、そうした適用現場の中では、国土交通省が運用する新技術情報提供システム（NETIS）の「平成30年度 推奨技術」に選定されるなど、工法の優れた活用の効果が高く評価されています。

当日は、当工法の紹介のほか、特別講演として、コンクリート工学・維持管理工学の分野にてご活躍されています関東学院大学 出雲淳一教授にご講演いただきます。

ご多忙中とは存じますが、是非ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

なお、本講習は、(一社)全国土木施工管理技士連合会CPDSの学習プログラムとして認定されています。講習会終了後、受講証明書をお渡しします。 敬具

記

- 日時 2024年8月26日（月） 13:00～17:00（12:40より受付）
- 会場 連合会館 204会議室
東京都千代田区神田駿河台3-2-11 TEL 03-3253-1771
- 技術講習会スケジュール

時間	内容	講師
13:00～13:10	開会挨拶	
13:10～14:50	① 工法紹介 防災・景観保全に貢献する「GTフレーム工法」 活用の効果、適用事例の紹介	補強土植生のり枠工協会 副技術委員長 森本 泰樹
14:50～15:00	質疑・応答	
15:00～15:10	－ 休憩 －	
15:10～16:50	② 特別講演 人口減少下におけるインフラの課題と今後の 展望	関東学院大学 理工学部 教授 出雲 淳一
16:50～17:00	質疑・応答	
17:00	閉会	

※ 建設系CPD協議会加盟の他団体でのCPD単位申請については、各団体の問合せ窓口または当協会事務局までお問い合わせ下さい。

【お問合せ先】 補強土植生のり枠工協会 事務局
TEL/FAX 0584-81-6838 E-mail info@gt-frame.com

申込方法

下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

申込期限

2024年8月19日(月)

(定員により申込みをお受けできない場合のみ、こちらからご連絡致します)

参加費

無料



補強土植生のり枠工協会 事務局 宛
FAX 0584-81-6838

補強土植生のり枠工「GTフレーム工法」
技術講習会(東京地区) 参加申込書

2024年 月 日

ふりがな お名前	勤務先	所属部署	電話番号

開催日時 2024年8月26日(月) 13:00~ (受付開始 12:40)
会場 連合会館 (東京都千代田区)



【お問合せ先】 補強土植生のり枠工協会 事務局
TEL/FAX 0584-81-6838 E-mail info@gt-frame.com
URL http://www.gt-frame.com

会場案内図

連合会館 204 会議室

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11 TEL 03-3253-1771



1 ザ・ピー お茶の水 2 お茶の水ホテルジュラク 3 ホテルマイステイズ御茶ノ水

— パーキングメーター P 有料駐車場

●交通アクセス

【地下鉄】

東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」 B3 出口 (徒歩 0 分)
東京メトロ丸ノ内線「淡路町駅」 B3 出口 ※ (B3 出口まで徒歩 5 分)
都営地下鉄新宿線「小川町駅」 B3 出口 ※ (B3 出口まで徒歩 3 分)
※丸ノ内線／新宿線をご利用の方は地下道を通り、千代田線方面へ
※B3a・B3b 出口は、違う方向へ出ますのでご注意ください。

【JR】

JR 中央線・総武線「御茶ノ水駅」 聖橋口 (徒歩 5 分)

特別講演

●講演題目

人口減少下におけるインフラの課題と今後の展望

●講演者 紹介

出雲 淳一

所属・役職： 関東学院大学工学部・教授

略歴：

福岡県出身 1955 年生まれ

昭和 54 年（1979 年）東京大学工学部土木工学科卒業

昭和 56 年（1981 年）同大学院工学系研究科土木工学専攻修士課程修了

昭和 60 年（1985 年）東京大学工学部土木工学科助手

昭和 62 年（1987 年）関東学院大学専任講師

平成 3 年（1991 年）同助教授

平成 10 年（1998 年）同教授

専門： コンクリート工学

研究活動：

コンクリート構造物の維持管理、補修・補強に関わる研究を行っている。最近では、連続繊維ロープを補強材料として構造物に適用するための研究を中心に行っている。1999 年より、施工技術研究所が主催する欧州、米国における土木構造物の補修・補強に関わる調査を行ってきた。

学外活動：

- ・神奈川県、横浜市、相模原市、横須賀市、秦野市、厚木市、茅ヶ崎市、神奈川県道路公社など、神奈川県下の市町村の橋梁の長寿命化計画策定に関わる。
- ・一般社団法人 全国特定法面保護協会元会長
- ・公益社団法人 日本鉄筋継手協会元会長
- ・一般社団法人 建設コンサルタンツ協会理事
- ・神奈川県生コンクリート品質監査会議議長
- ・アイーギルド研究会、CORDY 研究会などの研究会に参加